

麗澤会 校友会につながる情報誌

REITAKU

ALUMNI ASSOCIATION

2022.07

No. 155

テーマ

私たちの

麗澤物語



私たちの麗澤物語

れいたくの森からこんにちは！

新緑あふれるキャンパスに新しい麗澤校友会メンバー（麗澤大学85期生）を迎え令和4年度がスタートしました。コロナ禍で入構規制は残るものの対面授業も課外活動も戻ってきています。

「ありがたい未来の創造」（本誌151号）を掲げて「一般社団法人麗澤校友会」が誕生したのは平成29年です。麗澤大学麗澤会はその活性化と若手メンバーへのアプローチという難しいミッションでスタートしました。試

行錯誤の5年間でしたが皆さまのご支援のおかげで手応えを感じた試みがい

くつかあります。まず初代学長廣池千英先生50年記念（本誌152号）の「ちぶさプロジェクト」です。「麗澤教育の今」を語るステージで大学授業の枠内に収まらずに内外で活躍する学生たちが伝統的な英語劇から模擬国連、ミクロネシアの環境問題などの新しいチャレンジを大先輩の前で披露しました。本学大先輩と若手の語り合いも含めて麗澤の原点と未来を実感する機会として多世代交流の「舞台」を用



一般社団法人麗澤校友会
代表理事・副会長
麗澤大学麗澤会会長

黒須 里美（43高大）

意することの大切さを感じるイベントでした。

次に期別代表決定の見直しです。活躍する「麗澤好き」な学生たちに声をかけて参加者を募り「卒論お疲れ会」を彼らと共に企画してから期別代表を決定するという仕組みを作りました。卒業した彼らとはLINEグループで手軽な情報交換をベースとした新しい「つながり方」を試みています。

3つ目に、大学の「地域連携実習」という課題解決型授業に「麗澤校友会」として「課題」を提示することで新入生へのアプローチを試みています。令和2年度の「えんとつ町のペペル」バス企画は昨年イオンモール柏で実現しました。令和3年度の「三方よしxSDGsの廃校再生プロジェクト」は感動の実地体験を経た学生たちが本年度は「旧広瀬小学校活用プロ



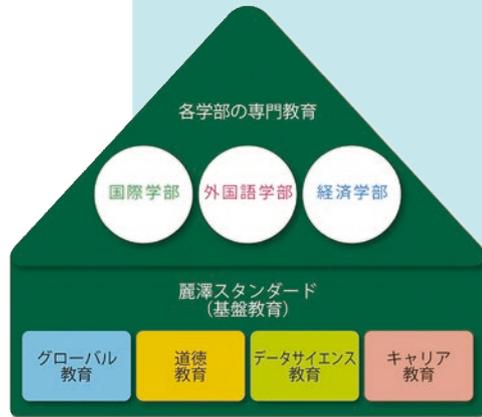


プロジェクト」を立ち上げ企画の実現に取り組んでいます（詳細は19ページ）。またこれらのプロジェクトには嬉しいサプライズが待っていました。麗澤大学学生部の立ち上げです（詳細は18ページ）。地域連携実習の学生たちがその後の活動の中で麗澤校友会の皆さんの先輩たちと出会い経験を重ねて麗澤のもつ魅力に気づき、「学生部」立ち上げに至りました。世代と組織を超えた活動を展開し始めています。

麗澤校友会は昭和一桁からデジタルネイティブとされるZ世代までびっくりするほど多様なメンバーで構成されています。さまざまな世代の求めるものやつながり方は大きく変化してきました。そんな多様な世代をつなぐのは麗澤という学びの体験ではないでしょうか。その体験はもちろん時代によって大きく異なりますが、それぞれの体験を語る「今」は共有されています。私たちが主体的に語りあうことで個人の「思い出」は「私たちの麗澤物語」というパワフルな集団的記憶となるのではないかと思います。たくさんの麗澤物語が交わり未来を拓く「舞台」と「つながり方」をこれからも模索していきたいと思っています。

麗澤スタンダード

「麗澤スタンダード」は、
 教養教育の有用性を高め、各
 専攻分野の専門教育を学ぶ上
 で土台となる全学基盤教育を
 さらに強化することを目的と
 して導入。すべての学生が学
 びの楽しさを体感し、興味・
 関心を深め、価値を創造し、
 これを生涯にわたって実践す
 る姿勢を身につけます。



〈麗澤スタンダード 4つの柱 科目概要〉

グローバル教育科目

グローバル社会を生き抜く力を培う

道徳教育科目

知識と倫理観を併せ持つ人になるための力を培う

データサイエンス教育科目

AI・デジタル社会を生き抜く力を培う

キャリア教育科目

生涯学び続けるキャリア力を培う

進化

する麗澤大学

工学部、経営学部を新設
5学部体制へ

ニューノーマルな大学への変革

麗澤大学は2024年4月に全学基盤教育である「麗澤スタンダード」を本稼働するとともに、社会から求められる人材の育成に対応する工学部と経営学部を新設し、「文・理融合の総合大学構想」を具現化します。

教育改革

さらに2024年度本格稼働に先駆け、2022年度4月から100分授業とクォーター制度を導入。アクティブラーニング等による教育手法の構造改革を行うことで、すべての学生が主体的な学修により、学びの楽しさを体感し、興味・関心を深める教育を提供。

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
セメスター	春セメスター				秋セメスター							
クォーター	第1クォーター		第2クォーター		夏セッション		第3クォーター		第4クォーター		冬セッション	

新学部設置構想

2024年の工学部新設構想の実現に向け、2021年11月には「EdTech研究センター」を設置。テクノロジーの進化に対応する教育システムの構築と、EdTech（Ed…教育、Tech…テクノロジー）研究を推進する研究拠点となることを目指します。



国際学部

外国語学部

経済学部

2024年
開設予定
経営学部

2024年
開設予定
工学部

● 経営学部

第4次産業の台頭や少子高齢化社会において、社会・ビジネス課題を解決する新しいビジネスと企業価値を創り出すことができる人材を輩出。特に、日本初のファミリービジネスに特化した専攻を開設。

● 工学部

工学的知識とリベラルアーツ的素養を併せ持つ人材を育てる。また、データに基づく個別教育を徹底し、社会課題を解決することができる人材の育成を徹底する。

※工学部、経営学部は現在設置構想中

「麗澤大学 未来構想 ～ニューノーマルな大学への変革～」



学長 徳永 澄憲(とくながすみのり)

社会は今、混沌とした時代を切り開く若い人材を求めています。社会から求められる人材を育成できるよう、「教育力の麗澤」を築くための全学基盤教育である「麗澤スタンダード」を導入します。さらに、工学的知識とリベラルアーツの素養を併せ持つ人材を育てる工学部、日本初のファミリービジネスに特化した専攻を開設する経営学部を2024年4月に新設することを構想しています。小規模である本学の強みを生かしながら、文・理融合の総合大学へと変わります。「小規模にこだわる。国際性にこだわる。」本学は、変化を恐れず進化する大学へと邁進していきます。

「全学共通教育の体系化 『麗澤スタンダードについて』」



副学長(教育担当) 渡邊 信(わたなべしん)

基盤教育機構を立ち上げ、2024年度の本格稼働を目指し全学共通科目を「麗澤スタンダード科目」として体系的に再整備しています。この麗澤スタンダードを通じて、全ての学生が共通した知の基盤を身につけることができるようになり、これを土台として専門分野、将来の職業分野で多様に花が咲くよう教育内容のさらなる充実を図ります。本学は2024年度には2学部の新設を構想しており、毎年700名の卒業生を社会に送り出すようになります。全学部の卒業生が社会を変える、日本を変えることのできる人材となるよう教職員一同、今後とも精進して参ります。

「EdTechの取り組みについて」



特任教授/EdTech研究センター長
小塩 篤史(こしおあつし)

EdTechは、AIやロボットを含んだデジタルテクノロジーを使って教育のあり方を変えていく分野です。本学のEdTech研究センターでは、テクノロジーを活用して、大学入学から卒業までどれだけ個人が成長したのかデータを活用して可視化することで、社会で自分らしく活躍するための可能性を最大化することができるのではと考えています。そのために、大学生の学びを横断的に支援できるシステムやアプリケーションを用いて、データ解析と組み合わせ、学生のためになる教育を追求します。学生が真に良い学びを得て、成長しキャリアを歩めるように愛のあるEdTechを作っていきます。

日本初！ 道德教育に特化した麗澤大学の大学院

学校教育研究科で 学びませんか

道德教育専攻修士課程募集

日本で初めて「道德教育」に特化した専攻を持つ大学院として開設された学校教育研究科。

教育現場を離れることなく、道德教育の理論と実践を学べる大学院としても貴重な存在です。修了後は、道德教育の専門家として学校現場や学界での活躍が期待されています。一緒に学びませんか？

道德教育の 専門家として活躍を

小学校では2018年度(平成30年度)から、中学校では2019年度(平成31・令和元年度)から、道德が教科化されました。

ようやく小・中学生が学校の授業を通して道德を学習できる環境が整備されたのです。それに伴い、

クラス担任の教員が道德の授業を受け持つことになりました。しかし、ほとんどの教員は、道德をどう教えてよいのか分かりません。

まず教員自身が道德について学び、道德教育の専門家にならないければなりません。

そのためには、教員が道德教育について専門的・体系的に学べる仕組みが必要です。

そこで麗澤大学では、2018

学校教育研究科のめざす人間像

- ① 道德教育及び道德科のよりよい在り方を探究する人材
- ② 道德教育を通じて学校の教育力を高めることができる人材
- ③ 教員及び研究者の資質・能力として、自己の品性や道德性を磨き続ける人材

年度(平成30年度)に学校教員を対象にした道德教育研究のための

大学院を開設しました。

このような大学院は、国内で唯一、麗澤大学にのみ存在します。

そこで関東圏を中心に話題を呼



〈主な教員〉



いで はじめ
井出 元

道徳教育特殊研究
(東洋の倫理思想)他



えしま けんいち
江島 顕一

道徳教育特殊研究
(日本の道徳教科書)他



とみおか さかえ
富岡 栄

道徳科教育法特殊演習
(道徳科の評価法)他



すずき あきお
鈴木 明雄

道徳教育法特殊演習
(学級・学校経営と道徳教育)他



みやした かずひろ
宮下 和大

道徳教育特殊研究
(東洋の倫理思想)



ひろなか ただあき
広中 忠昭

道徳教育演習
(小学校の道徳科)他

仕事と学びの両立をサポート
土曜と長期休暇を使って履修できます

在職のまま就学しやすいよう土曜日開講、長期休暇中の集中講義で修了可能です。長期履修制度を活用することで、3年または4年の履習期間でも学納金は2年分で済みます。

び、これまでに23名の教員が入学し、本格的な研究に取り組んでいます。現場の教員のみならず、校長などの管理職や教育委員会の指導主事なども多数在籍しています。大学院では、道徳教育の理論や歴史から、授業の具体的な進め方まで、幅広く研究します。

修了すると、修士号(教育学)が授与され、道徳教育の専門家として活躍の道が開かれます。実際に修了生たちは、道徳教育のリーダーとなって教育界や学界に貢献しています。麗澤会員の学校教員の皆さんも、一緒に学びませんか?お待ちしております。

修了生の声

- ▼道徳に関する文献がそろった図書館、親切丁寧な教員、理論と実践の両輪として徳をもって指導してくださる先生。道徳を極める環境がそろった大学院です。
- ▼それまで勘や経験で培ってきた考え方が180度変わりました。
- ▼定年退職を「第二の人生」ととらえ、本大学院を選びました。大正解だったと確信しています。

オンライン説明会 開催しています

【日程】8月21日(日) 9月4日(日) 12月11日(日)
※すべて13時30分~14時30分

【申込方法】

麗澤大学大学院ホームページからお申し込みください
<https://gs.reitaku-u.ac.jp/admission/briefing.html>

【問い合わせ先】

麗澤大学大学院事務室
e-mail daigakuin-ka@reitaku-u.ac.jp



麗澤中高の新任校長に 櫻井讓先生が就任

れいこう麗澤会第一回理事会（本年5月7日開催）にて、新校長の櫻井讓先生にご挨拶いただきました。

◇ 本年4月から麗澤中学・高等学校の校長を拝命した櫻井讓です。二年前に着任しましたが、かつて関西地方での麗澤高OBの方とご縁から、麗澤中学校開設のお手伝いをする事になり、何度か本校に足を運ばせていただいたことがあります。また、私の子供が本校を卒業しておりまして、保護者の立場として、本校についてよく承知しております。

私学において大切なのは建学の精神であり、保護者、生徒、教員が一体となってそれを実践していく。そして、いつ母校に戻ってきても、そこに教えてくれた先生がいつもいてくれるということは素晴らしいことです。

さらに麗澤の場合、卒業生のネットワークが充実しており、本校に対して物心両面でさまざまなサポートをしていただいているこ

とに対して、まずは感謝申し上げます。これからも麗澤の発展のために、微力ながら尽くしていく所存ですので、どうかよろしくお願いたします。



文教大学付属中学・高等学校に約30年間、その間15年間文教大学教育学部兼任講師として小中高の教員養成に関わる。その後、約10年間管理職として新規関西大学初等部・中等部・高等部12年一貫教育の立ち上げ、文部科学省スーパーグローバル研究指定校として国際理解教育、探究活動を推進。公益財団法人日本英語検定協会講師派遣制度講師として全国市町村・県教育委員会での講義、講演。一般財団法人語学教育研究所理事・事業部長として英語教員研修会の運営・企画を担当。著書には『教師のための模範話選集』第一法規（共著）、『マンデースクール』読売新聞連載、『ヴィスタ英和辞典』三省堂（共著）など多数。

麗澤高校「通信制課程」が 四月よりスタート

全日制課程の校舎から約500メートル離れた「麗澤大学生涯教育プラザ」をキャンパスに、麗澤高校「通信制課程」が開校し、開校式・入学式が令和4年4月15日（金）に執り行われました。

式典では和やかな雰囲気の中、新入生が担任より紹介。櫻井讓校長より式辞が贈られ、廣池幹堂理事長（32高）より、力強いメッセージが祝辞として贈られました。

心の教育を実践してきた麗澤だからこそできる「新しい通信制」課程では、一人ひとりの個性に合わせた丁寧な指導で「豊かな心」と「高い知性」を育みます。現在、生徒数は24名。

山本崇之
教頭（53高）

は、「本校では、生徒の皆さんへ寄り添いサポートする教職員ス



開校式のテープカット



プラザホールでの入学式（4月15日）

スタッフ、充実した設備と緑あふれる環境、そして、創立以来培ってきた『こころ』を育む教育の三つが一体となり、『この学校に来てよかった』『心身ともに成長できた』と心底実感できると思います』と話してくれました。

「麗寮」に新しい 教育プログラム

1、寮生四年生（高校一年生）谷川研修旅行

入学後の一か月間の寮生活のうち、ゴールデンウィーク帰省前の4月末に泊二日で実施。これから三年間を共に過ごす仲間と谷川





海外で活躍する卒業生によるオンライン講話を今年度3回予定。現地情報、海外生活の様子、寮生活が今の自分にどうプラスになっているのか、在寮生への激励を話

3、海外在住卒業生によるオンラインセミナー
海外で活躍する卒業生によるオンライン講話を今年度3回予定。現地情報、海外生活の様子、寮生活が今の自分にどうプラスになっているのか、在寮生への激励を話



インターナショナルタイムの様子

生（高校生・二年生）の希望者を対象に、年間約20回（毎回90分）開催予定。卒業生で英会話

2、インターナショナルタイム
温泉（廣池千九郎谷川・大穴記念館）を訪れ、創立者の想い、寮生活の意義を学びました。レクリエーションもあり、同級生の絆づくりにもなっています。

つ長い列ができていましたが、直



南柏駅「3番乗場」、系統番号南柏06

南柏駅東口⇄麗澤幼稚園・麗澤中高前
1日（金）
より「南柏駅東口」と「麗澤幼稚園・麗澤中高前」を結ぶ直行路線バスが開設

直行バス路線が開設

南柏駅東口⇄麗澤幼稚園・麗澤中高前



麗寮について

「寮のオンラインセミナーについて」と記載の上ご連絡ください。

令和5年度も開催予定です。海外からオンラインでご参加いただける卒業生の方は、Email:admission@rs.reitaku.jpに

していただき、その後トークセッションも行います。今年度はシンガポール、台湾、米国在住の社会人に登壇いただきます。

れいこう麗澤会の新会長・白澤美幸より

令和3年度より、れいこう麗澤会の会長を拝命しました白澤美幸（63高）です。会員の皆様をはじめ、母校や廣池学園に関わられている方々の熱い心に触れるたびに、あらためて麗澤教育の素晴らしさを実感しております。

現在、れいこう麗澤会理事会においては、本会を在校時よりもより、卒業後においても社会貢献できる「場」として位置づけ、門戸を広げております。実際、多世代の卒業生が、母校支援や会員支援活動に従事しております。中学、高校、さらに通信制の在籍生を含めた会員の皆様に少しでもお力添えできますよう、運営させていただきます所存です。



令和3年10月、麗澤校友会の松浪進会長より委嘱状が授与されました

行便の運行により、快適かつ安全に登下校できるようになりました



た。このバスはどなたでもご利用できます。
朝の直行便
【平日】7時20分～8時16分の間
に9本
【土曜】同時帯に8本
夕方直行便
【平日】16時48分～18時30分の間
に10本
【土曜】17時7分～18時20分の間
に3本

令和2年、麗澤瑞浪は創立60年を迎えるにあたり新ビジョンを発表、「不易流行」の精神のもと藤田知則校長を中心に学校改革に取り組み3年目を迎えます。

麗澤教育の根幹である感化教育の場である「寮教育」を守りながら、道徳教育を土台として、社会に益する人材を輩出するべく様々な取り組みをしている様子をピックアップ！

人のつながりが 人生を豊かにする

「出会いを演出し、繋がりをサポートする！」

校長 藤田 知則

麗澤瑞浪の存在意義とは何か。モラロジーに基づく「心の教育」の展開が本校の真髄であることに変わりはなく、今後重視すべき点である。ここが無くなれば、もはや麗澤教育を担う学校ではなくなる。

しかしながら、確固たる理念が存在するところほど、「似た者同士」が集まる傾向が強く、時として、「似ていないもの」への潜在的・顕在的な排除につながる危険性がある。グローバル化が進展している現代社会において、麗澤瑞浪がもう一段高いレベルへと発展するためには、「異質な他者ともうまく関係を取り結び、自分なりの役割を果たしていくこと」ができる生徒を育成する必要がある。そのための環境づくりとして、今後多様な背景を持つ寮生募集、留学生の受け入れに力を注いでい

く。

加えて、本校が力を入れているのが、キャリア教育や探究学習を通して、より多くの社会人の方々に教育に関わってもらおうことである。現代は、インターネット、スマホなどの普及により、「自分」のために選別された情報に囲まれた暮らしになりがちである。新しい価値観や世界を知るためには、他者の異なる価値観に触れる経験が必要となる。多様な人とのつながりを大切にして、人との対話を通して自分の視野を更新することができなければ、世界の安心、平和、幸福の実現に貢献することはできない。

VUCA時代の 麗澤教育

教頭 松本兼太郎

21世紀はVUCA（変動性・不



松本教頭

確実性・複雑性・曖昧性)の時代と言われています。小学生的の過半数が、今は存在しない職業に就くと言われている現代社会では、周りの大人が子どもたちの成功モデルとなることが難しくなってきました。

VUCA時代には、「非日常的な」環境で「一見すると効率の悪い」やり方を通じて、子どもたちが自らの意思で挑戦し、失敗や不具合を通じて学んでいくことが欠かせないと言われています。

本校では、生徒たちが21世紀をより良く生きられる資質を育むことを目的に、多様な人々と関わり合いながら、社会的課題を解決することをテーマとした探究学習の機会を数多く設けています。

探究学習の深化

Pickup①

1つ目は探究学習プログラム『MIE-TAN』です。外部企業とのコラボで実施されており、目的はキャリア教育、手法は探究学習というより実践的な取り組みです。世界で活躍するトップランナーが講師として講義からワークショップまで全てを担当、生徒にミッションを与え、予測不能な時代だからこそ『創造』する大切さ



を知り、チャレンジする方法を学ぶ機会となっています。講師の職業は医師、リサーチャー、システムエンジニア、映像クリエイターなど多岐にわたり、生徒は世界で活躍するために必要な力がどんなことなのかを肌で感じるができます。

2つ目は週休2日となった麗澤瑞浪の土曜日を課外活動日として有効活用するDiscovery Saturday。こちらは興味を持った生徒が希望し、モデルロケット制作やドローン実証、地方創生を考える考働学、防災リーダー講座など対外的に活動しているものが数多くあります。学びと社会を繋げる取り組みにもなっています。



麗澤瑞浪は通学制を導入して26年の今も、全校生徒の半数が寮生『麗澤瑞浪に学んで』

河村 俊輔（令和3年度卒業・大阪大学）



河村 俊輔さん

私は6年生の初めに、1年間の目標を定めました。「感謝・謙

虚・凡事徹底」です。この3つのことは私が麗澤瑞浪で学んできた多くのことの中で最も大切であると感じたと同時に、私がこの6年間で最も成長できたことだと思っ

ています。

私が個人的に、麗澤教育で大切にされている精神の中でも最も大きなものだと思うのは感謝です。この6年間で何事にも心から感謝し、そしてその感謝の思いを「ありがとう」と口にしたり行動に移したりすることができるようになりました。特にコロナ禍が始まって毎日昼休みに各教室の窓を換気しに来てくださる先生や、毎晩学校中を消毒して回る先生の姿を見て、校内クラスターが起きていないのは先生方が陰で支えてくださっているおかげであると知ったように、たくさんの人に支えられて生きられていることを自覚できるようになりました。周りの家族や友人、先生方だけでなく、私を大きく成長させてくれた麗澤瑞

浪、そして麗澤瑞浪を支えてくれるたくさんの方々に対する感謝の心を、これからもずっと忘れずにいたいです。

謙虚でいることも、感謝に付随して学びました。麗澤教育の精神の中に、「自己反省」があります。が、何事も自分を内省しそれに伴って感謝の心を持てるようになり、中学生の頃は嫌なことや辛いことが多くあり、その不平、不満を外に向けていることが多々ありましたが、麗澤で学びを得るにつれて自己を顧みるようになり、今ではかつてあったどんな辛い嫌なことにも、自分を成長させてくれた糧として感謝することができるようになりました。

そして、凡事徹底の精神は主に寮生活の中で学びました。寮の先輩方の姿を見てまず感じたことは率先垂範の精神でした。先輩方はかつて私が描いていたイメージのように後輩に無意味な雑務をやらせるようなことは一切なく、ただやるべきことを実直にこなし、それを私たちに姿で示してくださいました。私はその姿に感銘を覚え、自分も上の立場になったら姿で示す人になりたいと強く思いました。そして実際に、6年間の中で私は寮役員や級長など様々なリーダーの役割を経験させていただきましたが、そのような立場だからこそ口だけでなく、凡事徹底の精神で姿で示すことを常に意識

してきました。

この6年間で、私は本当に多くの学びを得ることができました。たくさんの方々の学びを与えてくれた麗澤瑞浪に対する感謝の心はずっと忘れずに、そして「感謝・謙虚・凡事徹底」の3つの精神もずっと絶やさずにいたいのです。そして、麗澤瑞浪への報恩のためにも、この3つの精神で社会に貢献し、社会で活躍していきたいです。

みずこう麗澤会

広報委員会発足！



伊藤 敏夫さん

コロナウイルス感染拡大から約2年、みずこう麗澤会のご同窓会も一度も行わ

れることなく令和3年度を迎えました。Withコロナの時代となり、気をつけながらも機会などを開催していく流れとなつてくる中で、みずこう麗澤会としても発信型の情報ツールを構築して、OB OGのつながりを再確認してもらえる取り組みをしていきます。

みずこう麗澤会 副会長 伊藤敏夫さん（54歳）を広報委員長として、30代・40代パワーあふれるメンバーがコンテンツや企画を準備しておりますのでご期待ください！

文武両道！部活動も頑張っています！

【テニス部】

- ・令和3年度 全国私学大会 男子団体 優勝
- ・令和3年度 全国選抜テニス 男子団体 ベスト16
- ・令和4年度 IH県予選 男子団体 優勝
シングルス (岩井雄大)・
ダブルス (岩井・森島哲太組) 優勝
女子 シングルス (山田奈々) 優勝

【ゴルフ部】

- ・令和3年度 全国高校ゴルフ選手権 男女出場
- ・令和4年度 中部女子アマ選手権 神谷そら (令和3年度卒) 優勝
神谷もも 準優勝

【陸上部】

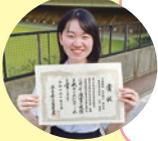
- ・令和3年度 JOC U16 1000m (渡邊颯汰) 出場
U18 800m (後藤遼河) 出場
- ・令和3年度 男子都道府県駅伝 中学区間 (渡邊颯汰) 代表
- ・令和4年度 IH県予選 4×100mリレー 準優勝

【野球部】

- ・令和3年度 東濃地区新人戦 準優勝

【弓道部】

- ・令和4年度 IH県予選 女子個人 (西村美沙樹) 4位入賞



廣池幹堂名誉会長 旭日中綬章を受章

令和4年4月29日付で、内閣府より春の叙勲者4034人が発表され、廣池幹堂名誉会長（学校法人廣池学園理事長、公益財団法人モラロジー道德教育財団理事長）は、長年にわたる私学振興への功勞が認められ、「旭日中綬章」を受章されました。



廣池名誉会長ご夫婦



旭日中綬章と勲記

旭日章とは

旭日章は、社会のさまざまな分野において顕著な功績を挙げた方に、天皇陛下から授与される勲章です。学校教育または社会教育の振興に寄与した方のほか、地方自治法で定める指定都市の市長の職にあって顕著な功績のあった方や弁護士、公認会計士、弁理士等の業務に従事し、公益に寄与した方などに授与されます。

今回の受章を受け、5月28日、竹政幸雄廣池学園常務理事と井上和行モラロジー道德教育財団常務理事が発起人となり、「廣池幹堂理事長叙勲受章を祝う会」を開催。会場となった廣池学園貴賓館に学園・財団両法人の役員や来賓をお迎えして行われました。

まず、発起人を代表して竹政常務理事が挨拶した後、廣池名誉会長ご夫妻に記念品と花束が贈呈されました。

廣池名誉会長からのご挨拶に続いて、来賓のスピーチが行われた後、祝電が披露されました。

会場内では麗澤中高吹奏楽部による演奏も行われ、やかな空気と和やかな雰囲気調和する祝いの会となりました。

廣池名誉会長は、平成26年11月3日の藍綬褒章受章に続き、二度目の受章となりました。



新園舎子育ての森

どんぐり

麗澤幼稚園では、令和4年4月竣工予定で進めていた新園舎子育ての森「どんぐり」が竣工し、4月21日（木）に竣工式を執り行いました。「子育ての森『どんぐり』」は、幼稚園選びの低年齢化や就労される保護者の方々の割合が多くなったことに伴う、満3歳児を含めた2歳児の受け入れや、預かり保育の充実に対応するための施設となります。

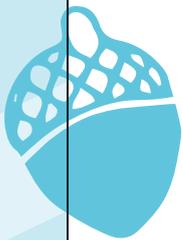
「子育ての森どんぐり」という名前は、どんぐりのように小さな子供たちから、パパ・ママ子育て世代の方々、おじいちゃん・おばあちゃんまで様々な世代の方々が、子育てを通じて集まり、賑やかで豊かな森となるようにとの願いを込めて命名いたしました。

「新園舎どんぐり」では、現在、本園で行っている未就園児対象の「うさぎルーム」や「満3歳児保育」を実施する保育室3部屋を設置いたしました。また、どんぐ

り内には子育て支援のためのホールも整備し、満3歳児の遊戯室としての利用だけでなく、近年保護者の方々から要望が高まっている「預かり保育」をより広いスペースで実施できるようにいたします。

どんぐり南側には未就園児用の園庭も整備し、子供たちが思いっきり遊べる空間となりました。北側にある子育て支援ホール前には廣池学園の広大な芝生広場が広がり、中央広場が一望できます。

幼児教育を行ううえで、優れた環境を整えることはとても重要です。今回、「新園舎どんぐり」を含めた広い空間が準備できたことで活動の幅も広がり、より発達に即した保育が可能となります。子供たちが初めて経験する集団生活の場所として、伸び伸びと遊べる環境を準備し、健やかな成長のサポートを通じて子育て支援を継続したいと考えております。





Reitaku Special Green Day

麗澤大学が千葉県東葛地域に主に拠点を置くラグビーチーム「NECグリーンロケッツ東葛」のホストゲームに協賛し、令和4年5月1日(日)に柏の葉公園総合競技場で冠試合「Reitaku Special Green Day」として開催し、当日は経済学部経営学科スポーツビジネス専攻の学生・教員がホームゲームイベントを立案し、運営をしました。

本冠試合は、一般社団法人麗澤校友会がマッチデーパートナーになり、冠呼称権を得たことで実施が決定。当日は、麗澤大学、麗澤中学・高等学校、麗澤幼稚園も参加し一丸となり会場を盛り上げました。当日スタジアムに詰めかけた4000名余のお客様に喜んでいただける企画を立案・運営する経験をし、学生たちは臨場感あふれるスタジアムで約3ヶ月間にわたり準備をしてきたことをさまざまなイベントの現場で調整、実践し、各企画でお客様に直接サービスをご提供するという貴重な実学を通じて、スポーツビジネスに関わる職業に就きたいという気持ちが一層増しました。

大学からはNECグリーンロケッツ東葛や本学に関するクイズに解答し、全問正解した方の中から抽選で選手の直筆サイン入りグッズが当たるクイズ企画や、試合前のピッチで行う小学生を対象としたラグビー体験教室、選手の等身パネルと写真撮影ができるコーナーなどを実施しました。また、会場入り口では麗澤大学×グリーンロケッツ東葛のオリジナルクリアファイルを3000名にプレゼント。クリアファイル、チラシ、ハリセン、コラボキッチンカーで配布するステッカーなどのオリジナルグッズ



や、会場で放映されるCMも学生が考案しデザインや動画を作成しました。

麗澤中学・高等学校からはSDGs研究会（全国大会「SDGs探究AWARDS2021」で2年連続受賞）がブース出展し、会場を盛り上げました！ 残念ながら途中から雨が降り、寒い1日となりましたが多くの中高のブースに立ち寄ってくれました。中高のブースでは①SDGs研究会の活動の様子を生徒によるパネルで紹介、②ラグビー部の生活の様子をパネルで紹介など行いました。

立ち寄ってくださった多くの皆様、ありがとうございました。SDGs研究会はこれからも多くのイベントに参加していきます！ 引き続き応援よろしくをお願いします！

麗澤幼稚園からはチャダンス教室の園児が選手入場前にチャダンスを披露し選手を応援しました。また、選手入場の際にはチャダンス教室の園児と一緒にラグビー教室在籍の園児が花道を作り、元気に選手を送りだしました。

当日は、見渡す限りの広いグラウンドや詰めかけた沢山のお客さん、目の前で見えるラグビー選手の大きさ、チャダンスチームスパークルズのお兄さんお姉さんたちの見事なパフォーマンスに子供たちも大喜びでした。

大観衆の中で緊張しながらも、堂々と練習の成果を発揮して会場を盛り上げた園児たち。またとない貴重な体験をさせていただきました。麗澤幼稚園の卒園児から将来のラグビー選手やチャダンスで活躍するお友達が出てくるかな？ 沢山の経験を経て、楽しかった思い出がまた一つ増えた子供たちでした。

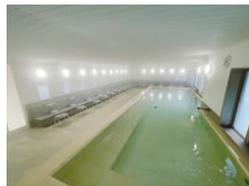


箱根駅伝 本戦出場に挑む!

いつも陸上競技部を応援して頂き、誠にありがとうございます。

今回は、箱根駅伝予選会を前に、皆様にご報告させて頂きました。

二月に完成した新しい陸上競技部合宿所です。三棟ある大



学グローバルドミトリの一棟を合宿所として大幅に改装して頂きました。新しい合宿所の目玉は「お風呂」です。今までは練習が終わると四十人の部員

が、七台のシャワーと六人入るのがやっとの浴槽に、大行列を作っていたのですが、シャワーの数を二倍、浴槽は十倍程の大きさにして頂き、毎日の練習の疲れをストレスなく癒やすことが出来るようになりました。

二点目は、ケニア人留学生デイベッド君です。初めて留学生を迎え入れるにあたり、不安な面もあったのですが、デイベッド君が明るく前向きな性格で部員ともすぐに打ち解け、毎日笑顔で合宿所生活を送っております。そんな彼ですが、練習のときに見せる顔は全く別人で、その集中力は見ていて感心しま

す。こういったメリハリが、チームにもいい刺激になっていくのではないかと期待をしております。

これから、箱根駅伝の常連校を目指し精進して参りますので、引き続き応援の程、宜しくお願い致します。

麗澤大学陸上競技部監督 山川 達也

陸上競技部 名簿

学年	名前	出身地	出身高校
4	宇都木 秀太	愛知	岡崎西
4	金澤 稜己	愛知	中部大第一
4	工藤 郁也	大分	鶴崎工業
4	清水 佑輔	岡山	岡山商科
4	高木 大誠	愛知	愛知黎明
4	松本 開渡	愛知	愛知黎明
4	松元 響	愛知	愛知黎明
4	本藏 駿	鹿児島	鶴翔
4	山口 祐司	福井	啓新
3	大澤 巧使	静岡	島田
3	大橋 陸(主務)	神奈川	駒澤大学高校
3	奥田 捺暉	島根	明誠
3	小倉 聖海	新潟	八海
3	神之田 真紘	鹿児島	鶴翔
3	鴨志田 遼太郎	千葉	八千代松陰
3	今野 元揮	宮城	東北
3	今野 純(主将)	宮城	東北
3	宮本 大也	愛媛	宇和島東
3	若田 宗一郎	栃木	文星芸術大学附
2	牛ノ濱 翔汰	鹿児島	鶴翔
2	大里 昌真	佐賀	純真
2	工藤 大和(副主将)	千葉	八千代松陰
2	小林 文留(副主将)	三重	四日市工業
2	坂本 優騎	富山	高岡商業
2	鈴木 康也	千葉	拓大紅陵
2	鈴木 龍星	宮城	東北
2	中野 貴誉	鹿児島	鶴翔
2	廣瀬 啓伍	福井	美方
2	二川 健伸	茨城	水戸葵陵
1	東 晃成	福井	美方
1	大塚 亮之介	千葉	市立船橋
1	神之田 大翼	鹿児島	鶴翔
1	小松 太洋	山形	東海大山形
1	小宮 尚栄	長崎	瓊浦
1	榊原 巧	宮城	東北
1	砂場 育夢	岐阜	益田清風
1	関 優樹	大分	鶴崎工業
1	鳥飼 智也	千葉	拓大紅陵
1	福井 康生	愛知	豊明
1	水上 流輝亜	福井	敦賀気比
1	若井 涼	東京	拓大第一
1	デイベッド シュンゲヤ	ケニア	ケニア

4	征矢 一葉	茨城	日立第二
2	大羽 萌	千葉	流経大柏
1	伊藤 玲奈	山形	小国

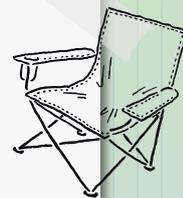
監督 山川 達也			
コーチ 原塚 大貴			



Reitaku Welcome Back BBQ 2022 のご案内

3年ぶりの“おかえりなさい”！

「れいたく」の卒業生・現役大学生が世代を超えてつながり交流する機会です。
会場は恩師、仲間たちとの「おかえり」と「ただいま」でいっぱいになります！
社会で活躍する先輩方から羽ばたいたばかりの新社会人の皆さん、
そして現役大学生が世代を超えて「れいたく」でつながる一体感をともに味わいませんか？
25歳以下の方は無料でご招待します。

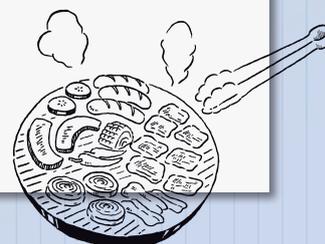


BBQ

・新型コロナウイルス等感染予防・拡散防止対策へのご理解とご協力をお願いいたします。今後の政府発表や社会情勢を踏まえ内容を変更する場合は、お申し込みいただいた方に個別にご連絡させていただきます。

- 日時** 2022年9月24日(土) 15:00～18:00 (14:30受付開始)
- 会場** キャンパスプラザ会員会館(千葉県柏市)
- 内容** 屋外会場にて皆とつながるアクティビティーやゲームをしながらBBQを楽しむイベントです。
- 会費** 25歳以下の卒業生 無料
それ以外の卒業生は3,000円
* 同伴のお子さまは小学生以下無料、中学生 1,000円
- 申込** <https://forms.gle/6kHADXe8VEUDiJoA6>
- 問合せ先** reitakubbq@reitaku-u.ac.jp
- 締切** 第1次締切 8月20日(土)

▼お申し込み



柏を緑と子供の声であふれる街に！

麗澤大学麗澤会学生部



麗澤大学麗澤会学生部（以下学生部）は、令和3年度麗澤大学地域連携実習で「えんとつ町のペル光る絵本展in柏」を「イオンモール柏」で開催した（会報154号参照）メンバーをもとに、令和4年3月に発足しました。

ペル企画を実施するにあたり、私たちは多くの先輩



方の力をお借りしました。この時、私たちは先輩方の麗澤に対するまっすぐな思いに触れ、自分たちだけの活動では知ることのなかった麗澤に気づきました。麗澤の持つ魅力をもっと発信していきたい、という思いから学生部立ち上げを決意しました。

私たち学生部のモットーは、「つながる」です。麗澤に縁のある先輩方、今を過ごしている私たち、未来を過ごす子どもたち、そして地域にお住まいの方々と共に麗澤コミュニティを作ること目標に活動しています。

タイトルに掲げた「柏を緑と子供の声であふれる街に！」を実現すべく、柏市の登録制度「カシニワ※」を活用した企画を考案しました。

柏市は舗装された道路が増加し、共働き世帯の増加によって子供たちは自然と触れ合う機会が減少してお

- り、また、柏市は人口減少による空き地や空き家の問題を抱えています。そこで、1. 「カシニワ」という制度を活用して麗澤大学を中心に地域の方々（特に子供たち）と交流を深めていくこと。2. 柏市の抱える問題を広く知ってもらい、学生を中心にその課題解決の方法を見つけることを目的とし、柏市内に住む子供たちとご家族、麗澤大学学生を始めとした中高・幼稚園児を含めた在学生・園児と近隣にお住まいの方々を対象に、麗澤大学キャンパス、またはイオンモール柏様ほかを舞台に次のことを考えました。
1. 植物栽培↓押し花やポップリと
出したとして印象深いものを作る。
 2. 野菜を栽培↓食べて感じてもらう（収穫までの一連の作業が長い
ため、麗澤幼稚園などを対象に想定）
 3. 街路樹などの管理（これがカシニワの対象なのか要確認）
- この企画が、カシニワ制度に登録をしている本学の関連団体である公益財団法人モラロジー道徳教育財団が主催し、5月14日、19日、21日に行われた「カシニワ・フェスタ2022 参加企画」麗澤の森であそぼう」と合致していたことから、協力参加させていただきました。スタンプラリー、園内樹木観察、落ち葉アート、鯉のぼりメッセージボードなどのプログラムに、約300人の方々が参加されました（画像参照）。
- イベント運営の経験やノウハウを学び、今後の学生部の活動に活かし、私たちの「柏を緑と子供の声であふれる街に！」を実現したいと思えます。

※カシニワとは、身近にある空き地をみんなが使える「地域の庭」とすることで、柏の緑を増やし守っていく柏市の登録制度です。



協力参加した学生





区長プレゼン②



区長プレゼン①



ミーティング

旧広瀬小学校活用プロジェクト



「旧広瀬小学校活用プロジェクト」とは、滋賀県高島市にある公益財団法人モラロジー道徳教育財団の淡海湖西生涯学習センターが129年の歴史を持ちながら、平成28年3月に廃校となった広瀬小学校を利用した施設であることから、学生ならではの視点を活かし、地元の活性化と、この施設を麗澤校友会として活用するために発足しました。

令和3年度秋より麗澤大学の授業「地域連携実習」として始まり、令和4年度からは「多文化共生プロジェクト」として継続しています。学部に関係なく集まったメンバーですが、新たな仲間刺激を受けつつ、それぞれの強みを活かして活動しています。山田センター長様を始め職員の皆さまと、松浪麗澤校友会会長、黒須麗澤大学麗澤会会長を始め、多くの皆さまにご指導をいただいています。

これまで2回現地で活動させていただきました。1回目は「現地を知る・楽しむ」ことに重点を置き、体育館や校庭で自由に遊び、小学生の頃の楽しい思い出が蘇ってきました。現地の方々や卒業生の方々にお話を聞いた際に出てきた「子供たちの声」というキーワードがアイデアを出す上でのポイントとなりました。

2回目は地元の区長さんや市議会議員の皆さまに私たちの企画案をプレゼンし、貴重なご意見をたくさんいただきました。2回とも教室に配置されたベッドに宿泊するなど貴重な体験もしました。現在は11月に開催予定の旧広瀬小学校135周年記念式典（仮称）の実行に向けて内容の企画や集客などに取り組んでいます。地域との関わり、外部の方々との関わりの中で難しさは感じますが、本プロジェクトはたくさんの方々のご支援とご協力により成り立っています。これからも感謝の思いを大切に、メンバー一同が楽しんでより良い活動になるように精進していきます。



パワー溢れるメンバー



教室でベッドメイキング



田植え体験



気分は小学生



「ESSSの梅」と

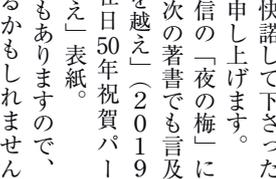
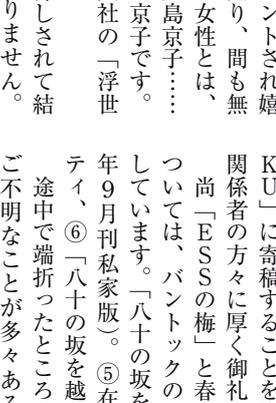
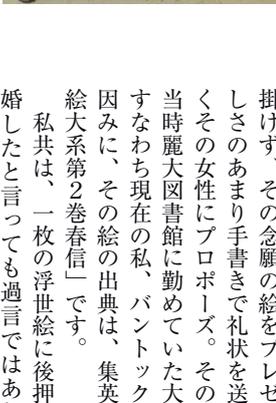
鈴木春信の「夜の梅」

バントック京子

毎年、春の訪れとともに私共が楽しみにしていることがあります。それは麗澤大学の一郭にある「梅の木」を見に行くことです。その梅の木は夫のギャビン・バントックと私の結婚式の前日に、ESSSのメンバーより贈られたもので、私共は、その木を「ESSSの梅」と愛称しています。

今年3月8日、田中駿平名誉教授とご一緒にその梅を見に行くことができ、感慨入りのものがありました。「ESSSの梅」が辿ってきた歩みを次に記します。

1976年3月6日 ESSSより「梅の木」がプレゼントされ、北部住宅の庭に植える。(写真①)
1977年7月 転居のため東部住宅45号へ移植。



1983年7月 転居のため大学住宅(元女子寮の隣)へ移植。
1994年4月 四国に転居。
2011年 大学住宅の取り壊しのため田中先生によって講座寮の庭に移植。
2014年2月 田中先生によってグロバルドミトリの北側に移植され、英語の標識がつけられる。
2022年 ご覧のように、梅の木は今日では立派な大木に育ち力強く枝を伸ばしています。(写真④)

1994年4月から私共は四国へ転居しましたが、当時、学園の理事をされていた田中先生がこの梅の木を何かとお心にかけて下さいました。梅の木が迷子にならなかつたのは、偏に先生のお蔭です。英語の



標識をつけて下さったのも先生です。

話は変わりますが、バントックにとって「梅の木」に関してもう一つ大切なエピソードがあります。1969年4月、彼がイギリスから来日する折の機内でのこと。たまたま手にした「Time」誌に、ある浮世絵が載っていました。それが鈴木春信(1725~70)の「夜の梅」だったのです(写真②)。彼は、その絵の虜になってしまい、以来ずつとその絵を見たいと思っていました。

それから6年後、彼はある女性から思い掛けず、その念願の絵をプレゼントされ嬉しさのあまり手書きで礼状を送り、間もなくその女性にプロポーズ。その女性とは、当時麗大図書館に勤めていた大島京子です。すなわち現在の私、バントック京子です。因みに、その絵の出典は、集英社の「浮世絵大系第2巻春信」です。

私共は、一枚の浮世絵に後押しされて結婚したと言っても過言ではありません。「ESSSの梅」が咲くのを待って、私がかの「夜の梅」の少女と同じポーズでバントックのカメラの前に立ちました(写真③)。きつとこの時、彼の心の中で春信の「夜の梅」と「ESSSの梅」が一本に繋

がったのではないのでしょうか。

2015年夏に私共は四国から戻って再び柏市光ヶ丘に住むようになりましてので、毎年「ESSSの梅」を見ることが可能となりました。さらに嬉しいうちに2016年7月に英語劇のあるOBから春信の「夜の梅」が立派な額入りで送られてきましたので、今では毎日それを眺めています。

今年は特に田中先生と三人で梅を見られたので、人生の味わいをより深く心に刻みこむことができました。この稿を閉じるにあたり、当時のESSSのメンバーの方々とその後の「梅の木」の成長をご報告すると共に心より御礼申し上げます。又、田中先生の行き届いたご配慮に深甚なる感謝を捧げます。併せて、この小文を「REITAKU KU」に寄稿することを快諾して下さい。尚「ESSSの梅」と春信の「夜の梅」については、バントックの次の著書でも言及しています。「八十の坂を越え」(2019年9月刊私家版)。(5) 在日50年祝賀パーティ、(6) 「八十の坂を越え」表紙。

途中で端折ったところもありますので、ご不明なことが多々あるかもしれません。一先ずこれで擱筆といたします。何かお訊ねがある方はバントックのメールアドレス E-mail: frisevant@cloud.com へ日本語でどうぞ。

春信の世界に誘ふ夜の梅 京子

北海道支部

令和3年10月30日に北海道支部長沼地区麗澤会を、校友会本部から松浪会長、上平専務理事に参加いただき、「熱の湯」とも呼ばれる強温泉で知られる長沼温泉で15名が参加して開催しました。

皆で美味しい食事をいただきながら和やかな総会と歓談の後、午後は男性陣はパークゴルフに興じ、女性陣は道の駅でショッピングを楽しみました。

日ごろの麗澤校友会への思いを語り合い、今後も親睦を深め、母校支援を継続していくことを確認しました。



おたより・住所変更

おたより

中溝 弘樹 (26高)

26期の中溝です。年齢も77歳、いよいよ人生幕引きの準備の段階です。それでも現在、自治会長、民生委員、こども食堂を主催、また270人の幼児を預かる保育園の理事長をやらせてもらっています。そろそろバトンタッチを考えています。農林課で学んだ野菜作りが、今子供農園で非常に役立っております。コロナ禍、暑い折、皆様お体を大切にご自愛ください。

高村 順 (27高)

千葉県市川市から茨城県神栖市に引っ越しました。長女(53期)の家から歩いて3、4分のところ。終の棲家となりました。

平野 康雄 (31高)

今年年男の72歳です。毎日感動、一生青春、生涯現役を目指し、仕事とダンス、ゴルフ、健康麻雀に励んでいます。

池山 八重子 (32瑞 旧姓丸山)

理学療法士を40年間勤めて定年退職しました。5、6年趣味に没頭し、今また派遣社員として働いています。「元気で働ける」それはとても幸せな事と感

謝しています。

村上 枢磨富 (37高)

人のお役に立ち、今まで育てていただいた「お人」へ恩返しをしたり・・・思いにて奉職。困っている方々への福祉就労相談員として草津市役所でカウンセリング相談をしております。

千葉 寛明 (41高、43大)

県立高校退職後も麗澤で身につけたことを活かし、非常勤講師として英語を教えています。毎日楽しいです。70歳すぎても続けてゆくのが今の夢です。

竹山 幸男 (60大)

平成13年3月卒の竹山幸男です。小生の二人の祖父達は、東証一部ソーダニッカ(株)と東証一部オルガノ(株)のそれぞれが創業者でありました。父と母は健在です。

西門 清成 (66瑞、旧姓森)

麗澤瑞浪高等学校を卒業してもうすぐ20年が経とうとしています。今年から広島大学附属三原小学校へ転勤し、教職についてより深く研究し、日々子どもたちと一緒に成長しています。

須之内 楓 (78大)

システム会社へ入社し、社会人3年目になりました。コロナ禍ではありますが、先輩、後輩と

仲良く、楽しく仕事をしていきます。今でも大学時代の友人と会い、大学の思い出話で盛り上げられます。

住所変更

デジタル版では掲載を省略させていただきます

麗澤校友会は全国に支部があります。

地元にお住まいの方も、転勤等で引っ越された方も是非ご連絡ください！

地元の支部とも繋がっていただき、母校と期別を越えて親睦を深めましょう。

支部名	支部長名	期別	メールアドレス	電話番号	携帯番号
北海道	田中 敏滋	31 高	tanaka@sapporo-law.com	011-281-1441	
青森県	若井 隆志	34 大	twakai@actv.ne.jp	017-743-1262	
岩手県	市瀬 均	56 高	htichise0308@outlook.jp		090-8780-8327
宮城県	渡辺 浩吉	36・37 高大		022-231-5947	
秋田県	小笠原まり子	48 高	korima0530@yahoo.co.jp	0184-24-2601	
山形県	佐藤 豊	33 高	yyh@ma.catvy.ne.jp	023-654-6451	
福島県	先崎 温容	56 大	qqcp3zbb9@miracle.ocn.ne.jp	0247-78-1278	
茨城県	白井 嘉彦	35 大	Yoshihiko77@hotmail.com	029-270-1143	
栃木県	秋本 薫	43 高			
群馬県	上原 克文	47 大	katsufumiuehara@yahoo.co.jp		
埼玉県					
千葉県	染谷 菜摘	72 高大			080-6517-4377
東京都	西村 統行	43 高	yuchan@plum.ocn.ne.jp	03-3829-1996	
神奈川県	浅野 峰之	43 高			
新潟県	横山 英晴	42 高	tyujyo-yoko@nct9.ne.jp	0258-66-5050	
富山県	役川 喜博	42 高大		076-465-6838	
石川県	山口 茂一	38・39 高大	moichi@po2.nsknet.or.jp	076-298-7511	
福井県	中島 福則	41 瑞	nakaban@beetle.ocn.ne.jp	0770-52-0825	
山梨県	依田 昇一	37 瑞	kaneyo@nns.ne.jp	055-233-5671	
長野県	村田 昌隆	38 高	shoryu.mura2@gmail.com	026-244-6716	
岐阜県	長谷 愛子	34 高	love-french.@docomo.ne.jp	058-392-3741	
静岡県	村越 勉	30 高	kameyawine@mub.biglobe.ne.jp	054-281-2082	090-3953-4280
愛知県	齋藤 鎮治	34 瑞	101ys@ps-saito.jp	052-671-3946	
三重県	白木貞一郎	34 瑞	info@shiraki-kk.com	0596-23-2102	
滋賀県	藤居 昌幹	42 瑞	mfujii.funaasa.nippon@docomo.ne.jp	0749-65-2237	
京都府	樋口真一郎	62 瑞	shiguchi0901@gmail.com	0774-22-1332	080-3712-9272
大阪府	福田 靖久	45 高	fukuda.y@marufuku-foods.co.jp		090-3057-2505
兵庫県	大上 磯松	36 高大	mkkr08300@maia.eonet.ne.jp	079-597-2020	
奈良県	吉村 善明	45 瑞	chi2boo@kcn.ne.jp	0743-73-2730	
和歌山県	山添 順裕	45 瑞	yoshihiro@yamazoe-print.co.jp	073-471-1911	
鳥取県	雑賀 正光	31 高大	ganju.saiga2@gmail.com		090-8715-8841
島根県	中村 寿男	36 瑞大	marujyu@nippon-tea.co.jp	0852-24-0001	
岡山県	山本 達	41 高	telaffy3109@nifty.com	086-422-2480	
広島県	湯本 雅博	38 瑞	yumoto_0120@outlook.jp	084-954-3478	070-5050-3478
山口県	山下 温子	36 瑞	nagako@xd6.so-net.ne.jp		090-7591-7338
徳島県	阿部 修	35 高			
香川県	宮本 雅由	36 高	masa-miya11@helen.ocn.ne.jp		090-8993-0254
愛媛県	鳥生 幸吉	32 瑞	kokichi.0822@gmail.com	0898-23-2686	
高知県	津野 義忠	29 瑞大		088-852-0811	
九州	矢野 壽郎	36 瑞			090-4358-9222
沖縄県	和久 茂樹	46 高	waku888shigeki@gmail.com		090-9784-2171

一般社団法人麗澤校友会 令和4年度役員

名誉会長
顧問
特任顧問
名誉会員

廣池 幹堂 (32高) 宮嶋 邦彦 (15高短) 岡田 恭彦 (28高) 廣池加津子
山本 幾雄 (23高) 小野 剛 (24高)



代表理事・会長
松浪 進 (32高)



代表理事・副会長
黒須 里美 (43高大・麗澤大学麗澤会会長兼務)

専務理事
理事・副会長
理事

上平 光孝 (35高) 松浦 貞雄 (56高大) 田中 敏滋 (31高) 田口 英樹 (43高) 小柴 孝之 (45高) 富田 裕之 (58大) 木津 孝道 (43高) 米田 隆彦 (52大)
村田 雅洋 (41瑞) 山田 健嗣 (43瑞大) 森光 孝雅 (45高) 西山のりこ (60瑞大) 福田 千恵 (63高)
川島 正敬 (42瑞大) 高野倉匡人 (44高) 永治 真樹 (46高) 服部恵理子 (61高) 徳永 陽子 (42高大) 林 章浩 (44瑞大) 平原 由樹 (57大) 松野 大祐 (69大)

監事
麗澤校友会室

麗澤大学麗澤会

会長
副会長
理事
事務局次長

黒須 里美 (43高大) 松浦 貞雄 (56高大) 富田 裕之 (58大) 山川 麻由 (76大)
西山のりこ (60瑞大) 松野 大祐 (69大・事務局長兼務)

れいこう麗澤会

会長



白澤 美幸 (63高)

副会長
事務局長
理事
監事
事務局

永治 真樹 (46高) 佐坂 浩二 (50高) 増田 光辰 (46高) 風澤 俊之 (60高大) 植田 覚 (51高) 三浦 礼子 (51高)
重松 雅治 (66高) 諫山 佳子 (51高) 萩野 有美 (66高) 安武 智佐 (42高) 小島 智子 (55高)
中山 理恵 (57高) 福嶋 あい (84高) 木村 道生 (58高)

みずこう麗澤会

会長



川島 正敬 (42瑞大)

副会長
事務局長
常任理事
理事
事務局

藤井 輝彦 (36瑞) 神田 和 (62瑞) 甲斐 誠 (37瑞) 堀 一宏 (43瑞) 山本 和博 (52瑞大) 竹内 巧 (65瑞) 安江 盛一 (38瑞) 松瀬 光 (60瑞) 伊藤 健文 (68瑞) 麻生 裕子 (42瑞)
位田 耕一 (43瑞) 川嶋 光人 (37瑞) 則竹 勅仁 (47瑞) 望月 正人 (57瑞大) 宮田 祐嗣 (66瑞) 安藤 誠子 (45瑞) 川崎 匡剛 (61瑞大) 林 俊紀 (72瑞・庶務・会計担当)
伊藤 敏大 (54瑞) 塚本 正寿 (38瑞) 野瀬 博経 (48瑞) 小栗 加奈 (57瑞) 加藤 昇一 (64瑞・広報担当) 小倉 智代 (48瑞) 安藤みゆき (62瑞) 山崎 保美 (52瑞) 谷淵 貴啓 (67瑞)

麗澤各校 令和4年度 執行部

麗澤大学

学 長		徳永 澄憲 (33瑞)		
副 学 長		渡邊 信		堀内 一史 (36高大)
学長補佐	馬場 靖憲 (産官学連携担当)	岩澤 知子 (将来構想担当)		
	清水 千弘 (新学部設置担当)	井出 元 (29高大) (教育理念担当) 学校教育研究科研究科長兼務		
言語教育研究科研究科長	野林 靖彦	経済研究科研究科長	籠 義樹	
外国語学部学部長	千葉 庄寿	経済学部学部長	上村 昌司	
国際学部学部長	野林 靖彦	事務局長	小林 宏明	

麗澤中学・高等学校

校 長		櫻井 讓 <令和4年4月就任>		
教 頭		廣中 富士子		西野 徹 (49高)
		古川 圭介 (52高)		山本 崇之 (53高)
事務部長	橋富 英仁 (50高)			

麗澤瑞浪中学・高等学校

校 長		藤田 知則 (58高)		
教 頭		高橋 周作 (54高) 事務部部長兼務		松本 兼太郎 (58高)

麗澤幼稚園

園 長		中澤 裕隆 (55大52高) <令和4年4月就任>		
事務長	服部 恵理子 (61高)			

会員の皆様へ引き続きのお願い

皆様の「職業」について

当会では4万5000人余の会員の方のお名前、現住所、電話番号、ご実家の住所、母校、卒業期などの情報をシステムで管理しており、住所変更などをお知らせいただいた際には、その都度情報を修正しています。

最近では大学でも中学・高等学校でもキャリア教育の重要性が増しており、実社会で活躍されている方から学ぶことが沢山ございます。麗澤中学・高等学校では毎年「希望職業別講演会」を開催し、麗澤大学生が就職活動を行う際に、キャリアセンタールとキャリア支援課が熱心かつ強力なお世話をしています。



そこで会員の方の職業がわかれば「希望職業別講演会」の一層の充実や、OB・OG訪問や個別相談などをよりよいマッチングの上でより深い内容で実施することが出来ます。後輩たちの学びと成長のために、ぜひご職業の登録をお願いする次第です。麗澤校友会ホームページからお知らせいただきたくお願いをいたします。

皆様のメールアドレスについて

皆様が同窓会を開くとき、または都道府県支部が総会や懇親会、イベントなどを開催するとき、そしてそれぞれの母校麗澤会からお知らせやメッセージをお送りするとき、郵送や電話での連絡では膨大な手間と費用が掛かります。そこでメールアドレスをお持ちの方は、ぜひご登録をお願いいたします。前述のキャリア教育に関してお願いをさせていたいただきます。こちらも同じく麗澤校友会ホームページからお知らせいただきたくお願いをいたします。

会報をまとめてお送りすることについて

皆様にお届けしています会報ですが、会員の方の中には親子で、また、ご夫婦で会員の方がいらっしゃる、同じ住所には1冊でよい、とのお声を沢山いただいております。昨年のお声も沢山の希望をいただき、お尋ねしましたところ、多くの方からご回答をいただき、ありがとうございます。一括送付ご希望の方に今回の会報はそうようにお送りしています。不備がありましたら同封のハガキにてお知らせください。昨年は希望されなかった方で一括送付を希望される方は、麗澤校友会ホームページからお知らせいただきたくお願いをいたします。

デジタル版会報について

麗澤校友会ホームページにデジタル版会報を掲載しますので、紙印刷



いただきました個人情報はしっかりと管理し、上記の用途以外には使用いたしません。現在も個人の会員からお尋ねがあった場合はお教えするのをお断りしております。同窓会開催時の名簿請求にも期別代表の方からのお受け付けています。趣旨をご理解いただき、ご協力いただきますようお願いいたします。

による会報をお届け不要の方も同じく麗澤校友会ホームページからお知らせいただきたくお願いをいたします。

ホームページをリニューアルします

このたびホームページをリニューアルし、「社団本部」、「麗澤大学麗澤会」と「れいこう麗澤会」ホームページを統合しました。「新着情報」は一括して掲載します。同窓会開催申請(援助があります)、住所変更、会費納入方法の変更などに引き続きご利用ください。

祖述

好評
発売中!

廣池千九郎研究
待望の
最新刊



廣池千九郎記念館 館長
麗澤大学大学院特別教授

井出元 著

四六判・上製 361ページ
定価 1,980円(税込)

廣池千英が継承した
創立者の遺志

先人の業績は「祖述」によって
時代を超えて生きる——。

麗澤教育の精神の原点がここにある!

「祖」とは師や先人の教えを受け継ぐこと、「述」とは発展させながら学説を述べること——。

廣池千九郎が指し示したモラロジーという道。その歩み方を示した廣池千英(麗澤大学初代学長・麗澤高校・麗澤瑞浪高校初代校長)の言説を通して、千九郎の後進に託した“念い”を読み解く。業績を継承する人を支えたものは、先駆者の遺志。

内 容

はじめに——救済を性となす

第1章 不朽の道を樹つ

第2章 「霊場」を建つ

第3章 行跡を遺す

第4章 「和」の精神——不易と流行

終章 「辞世」について

あとがき——余韻

心のカレンダー
も好評発売中!

壁掛用・31日分

定価 660円(税込)



公益財団法人

モラロジー道德教育財団 出版部

〒277-8654 千葉県柏市光ヶ丘2-1-1

TEL 04-7173-3155 FAX 04-7173-3324

詳しくはこちら

オンラインショップ

道德の本屋さん

検索



麗澤
大学

自分の目で見て、聞いて、麗澤を体験してみよう!!

オープンキャンパス

2022年夏のオープンキャンパスは、受験生対策としては総合型選抜対策をメインに実施。来場型またはオンラインからご参加いただけます。緑あふれる広大なキャンパスで、学生スタッフや先生たちと直接話して、大学選びのヒントをつかんでください!

開催日 7月17日、8月7日・21日、9月18日

開催時間 [2部制] 午前 9:30~12:30
午後 13:30~16:30

※無料駐車場あり、保護者の方も一緒にご参加いただけます

主なプログラム 入試説明・体験談、キャンパスツアー、学部紹介ブース、面接対策講座など

※要申込。開催日の約1か月前より麗澤大学ウェブサイトよりお申込みいただけます。

今後の状況によりプログラムの変更や開催中止の可能性もございます。また日によってプログラムが異なります。麗澤大学ウェブサイトで随時お知らせいたしますので御確認ください。

麗澤
中高

感染対策を徹底し、万全の体制で皆さんをお迎えします

サマーチャレンジ寮体験2022

参加者
募集

この夏、麗澤高校では毎年恒例の「サマーチャレンジ寮体験」を実施します。集団生活で養われる「感謝・思いやり・自立」の3つの心と熱い友情。寮体験では麗澤高校生（寮生）が皆さんをサポートして、実際の寮生活を送ります。もちろん、高校の授業も体験できます。中学生の皆さんの参加をお待ちしています。

開催日 8月20日(土)~21日(日)
1泊2日

対象 中学2・3年生(男女各15人)

申込締切 8月14日(日)

参加費 4,000円(食事、レンタル布団代、保険代等)

問い合わせ先 麗澤サマーチャレンジ寮体験係 担当・諫山佳子
(本校ウェブサイトの申し込みフォームからお申し込みください)麗澤
瑞浪

1泊2日で麗澤瑞浪を体験

サマースクール

お申込はこちら!



日本一広いキャンパスで麗澤瑞浪ならではのスクールライフを体験してみませんか? SS (Student Staff) と呼ばれるお手伝いの生徒がしっかりサポートするので安心です。夏の思い出を皆で作しましょう! ご参加をお待ちしています。



SS (Student Staff) がお待ちしております!

対象	小学4~6年生(通いもOK) / 中学2・3年生(寮生活を送ってみたい人)
開催日	7月30日(土)~31日(日)
申込	7月1日(金) 9時30分~ 本校ウェブサイト、または上記QRコードより ※定員に達し次第申込を締め切ります。
主なプログラム	探求プログラム、夜のお楽しみレク等、盛り沢山です。
参加費	3,000円(宿泊費、食事代、保険代込み) ※兄弟割有
問合せ	入試広報チーム(0572-66-3111) まで